

お茶

夏も近づくハナハ夜 野にも山にも

ぬかば木しげさ うれに見云は 茶がゆ

いやな水 赤ねんすきと すずめかさ

口ずきや命がら 手あそびをいしては若りころ

お茶は昔から 飲んでい

み茶 毎晩のようには おしられのつもりと

飲つて 紅茶を ~~飲~~ ^飲 つかす 餅 ^餅 と ^餅 ち ^餅 ち

入れたら らんばいばいこと水さ

和の知つてるは 緑茶と紅茶のち ^ち ち

緑茶といっているのは 日本の呼ぶ方

昔茶の類より 多くは 紅茶 黒茶 白茶と

ぶつとを本で見ん

現在 のんでいゝ 茶 ^茶 は 紅茶と

緑茶の ^{ありだ} 種類と9二と

緑茶は 半園わう日茶 台わんらへつをゆり

紅茶は 西洋と行つたと言つていゝとくら

えは同じ ただ 酸化の度合が ちがうらしい

毎年 ^下 水が おいしい お茶をいただく

キ ^キ の箱に入つていゝ

お茶付 高級品だろ正のだ

何も高にしろよの であ 早急でアんでいらホ

天を正とらと いろん存ニとぶわわアアア

の干物だやでよの

他の食べ物も そおく 雇員がアア

しろべると おもしろい かもしれやの

テレビで 今日ノ 科破^レ がアアアアだ

その岸の本がアア

ふんびやると 知ろよのニと発^ア具がアアア

しおやの

2023
5/19